

# Jimny 専用

## Jimny SIERRA



JB64W/JB74W系

# ブラックサイドバー

天井スペースを有効活用できる増設バー 後席アシストグリップ用



2本セット

### 製品特長

- ラゲッジスペースの天井空間を有効活用し、収納力をアップするサイドバーです。
- 運転手の頭に干渉しないジムニー専用設計サイズ(全長約62cm)です。
- LEDランタンやハンガーなどを掛けられるので車中泊の際に便利です。
- 粉体塗装仕上げのブラックバーが室内も無骨に演出。
- 後席用アシストグリップのネジ穴を利用し、加工無しで取付けが可能です。

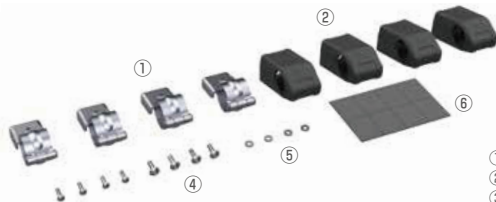
### お買い求めの前に

- 本製品は、スズキ Jimny(JB64W系)・Jimny SIERRA(JB74W系)の専用用品です。
- ※本製品は、調査日2021年9月現在の車種に適合します。調査日以降にマイナーチェンジした車には使用できない場合があります。
- ※本製品は車種専用ですが、製品や車両の個体差により、多少のガタツキが発生したり、取付けづらい場合があります。
- 本製品を取付ける前に設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ず行ってください。
- 本製品の取付けには、プラスドライバー(2番・3番)とマイナスドライバー(2番)、コンベックス等が必要です。
- 経年車や歪みのある取付部には安定した取付けができない場合があります。
- 車内の所定位置以外の場所に取付けしないでください。

### 製品サイズ



### 付属品



- ① アタッチメント ×4個
- ② カバー上下 ×4セット
- ③ 5mmネジ ×4本
- ④ 6mmネジ ×4本
- ⑤ スプリングワッシャー ×4個



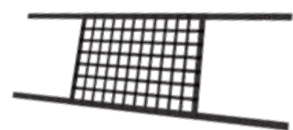
【別売】 EE-232ルーフネット BK

ユーティリティサイドバー BK

### 別売 天井ネットで収納力アップ

## おすすめ

別売のルーフネットと併用すれば、車中泊がより快適に



EE-232 ルーフネット BK(別売)

### 後席アシストグリップ用



### 引っ掛けて車内スッキリ



車中泊がもっと快適に♪

### 取付場所



### 必要工具



傷に強く、ザラついた見た目が特長の  
**粉体焼付塗装**仕上げ

### ※EE-232 ルーフネット BK(別売) との併用例



ストッパー付き  
エンドキャップ

## ネットのズレを防ぐストッパー付き

### ネットやハンガー等がズレない専用エンドキャップ



金属パーツでがっちり固定

主材質

スチール  
PP

⚠️ 注意 必ずお読みください。

- 本製品は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくお取付けください。
- 本製品を説明書の取付け方以外の設置は絶対にしてはいけません。
- 本製品取付けの際は、必ず各部品が固定されているのを確認してください。固定が不十分だと、落下や破損大変危険です。
- 本製品を使用するときは毎回点検を行い、構造部材の変形や破損、異常が無いか確認してからご使用ください。
- ※異常を感じたときは使用しないでください。破損や事故、怪我の原因となります。
- 本製品を取付け・使用の際、車両側に使用前との変化が生じた場合の故障、損害(破損・キズ・変色・跡等)は当社では責任、補償を負いかねます。
- 危険な走行中はサイドバーに何も吊るさないでください(別売のEE-232 ルーフネットは含まれません)。エアバッグが作動する際、安全・正常に機能しなくなる恐れがあります。また、急ブレーキや加速で、吊るした物が揺れたり落下すると大変危険です。絶対におやめください。
- 本製品に重量物を吊るさないでください。落下すると大変危険です。
- 本製品に無理な力や衝撃を与えないでください。本製品や車両側が破損する場合があります。
- 本製品はアシストグリップとしてはご使用できません。
- 本製品の左右に片寄った荷重をかけないでください。長時間バランスの悪い状態では、車両側が変形・破損する場合がありますのでご注意ください。
- 大変危険なので、本製品には絶対にぶら下がったり、寄りかかたりしないでください。特に小さなお子様にはご注意ください。
- 本製品のエンドキャップとカバーは絶対に外さないでください。金属部品がむき出しになると大変危険です。
- 耐熱・耐候性に優れた素材を使用していますが、炎天下での高温や経年劣化等により形状が変化する場合があります。
- 金属部の錆の原因となりますので、濡れたり水気を帯びた場合は、そのまま放置せずに拭き取って乾燥させてください。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- パッケージの画像はすべてイメージです。
- 本台紙記載のご注意に従わない場合や、誤った取付・分解・改造をされた際の事故・故障・破損につきましては、当社では一切その責任を負いかねます。

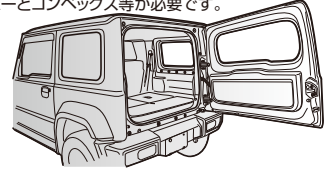


### 注意と警告

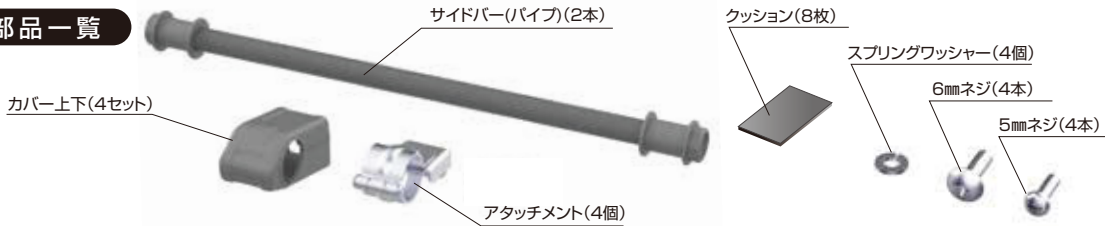
- 本製品は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくお取付けください。
- 本製品を説明書の取付け方以外の設置は絶対に行わないでください。
- 本製品取付けの際は、必ず各部品が固定されているのを確認してください。固定が不十分だと、落下や破損し大変危険です。
- 本製品を使用するときは毎回点検を行い、構造部材の変形や破損、異常が無いことを確認してからご使用ください。
- ※異常を感じたときは使用しないでください。破損や事故、怪我の原因となります。
- 本製品を取付け使用の際、車両側に使用前との変化が生じた場合の故障、損害(破損・キズ・変色・跡等)は当社では責任、補償を負いかねます。
- 危険なので走行中はサイドバーに何も吊るさないでください。(別売のEE-232 ルーフネットBKを正しく使用している場合を除く)。
- エアバッグが作動する際、安全・正常に機能しなくなる恐れがあります。また、急ブレーキや加速で、吊るした物が揺れたり落下すると大変危険です。絶対におやめください。
- 本製品に重量物は吊るさないでください。落下すると大変危険です。
- 本製品に無理な力や衝撃を与えないでください。本製品や車両側に破損する場合があります。
- 本製品はアシストグリップとしてはご使用できません。
- 本製品の左右に片寄った荷重をかけないでください。長時間バランスの悪い状態では、車両側に破損する場合がありますのでご注意ください。
- 大変危険なので、本製品には絶対にぶら下がったり、寄りかかたりしないでください。特に小さなお子様にはご注意ください。
- 本製品のエンドキャップとカバーは絶対に外さないでください。金属部品がむき出しになると大変危険です。
- 耐熱・耐候性に優れた素材を使用していますが、炎天下での高温や経年劣化等により形状が変化する場合があります。
- 金属部の錆の原因となりますので、濡れたり水気を帯びた場合は、そのまま放置せず拭き取って乾燥させてください。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用いたしません。
- 本台紙記載の注意に従わない場合や、誤った取付・分解・改造をされた際の事故・故障・破損につきましては、当社では一切その責任を負いかねます。

### 取付け前に

- 本製品は、スズキJimny(JB64W系)・Jimny SIERRA(JB74W系)の専用用品です。
- ※本製品は、調査日2021年9月現在の車種に適合します。調査日以降にマイナーチェンジした車には使用できない場合があります。
- ※本製品は車種専用ですが、製品や車両の個体差により、装着が多きつ場合や緩い場合があります。
- 必ず手袋等をしてから作業を始めてください。
- 本製品を取付ける前に設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ず行ってください。
- 脱着可能な後席シートベルトを収納してから取付けてください。
- 本製品を取付ける前に設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ず行ってください。
- 終年車や歪みのある後部の壁面には安定した取付けができない場合があります。
- 車内の所定位置以外の場所に取付けしないでください。



### 部品一覧

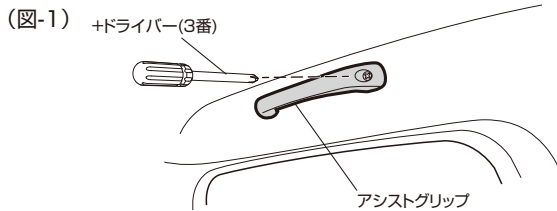


### 必要工具

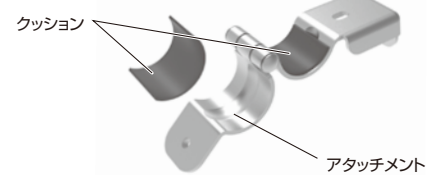
- ・プラスドライバー (2番) (3番)
- ・マイナスドライバー (2番)
- ・コンベックス
- またはメジャー

### アシストグリップの取外し

- ※片側1本分のサイドバーの取付けを説明しています。
- ※必ず手袋等をしてから作業を始めてください。
- 後席のアシストグリップをプラスドライバー(3番)で取外します。(図-1)
- 取外したアシストグリップはネジと共に無くさないよう保管してください。



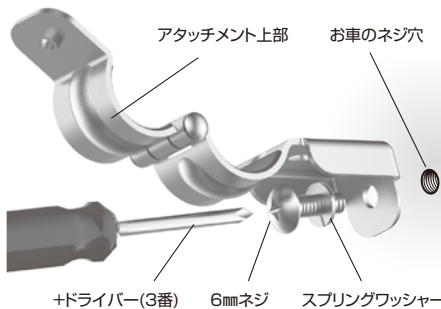
### クッションの貼付け



### サイドバーの取付け

- ①アタッチメントの円弧内側にクッションを貼ってください。(図-2)
- ②アタッチメントとスプリングワッシャーに6mmネジを通して、プラスドライバー(3番)でネジを仮留めします。(左右2カ所)(図-3)
- ※アタッチメントは上下があります。安全のため必ずイラストの向きで取付けてください。(図-4)
- ③アタッチメントを仮留め後に、上部を開きパイプを載せます。(左右2カ所)(図-5)
- ④パイプの左右の長さを計って調整してください。(図-5)
- ※左右バランスは必ず均等にしてください。

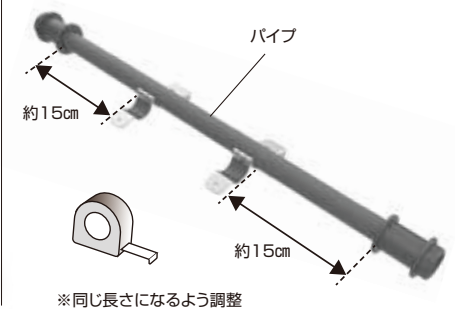
### (図-3) アタッチメントの仮留め



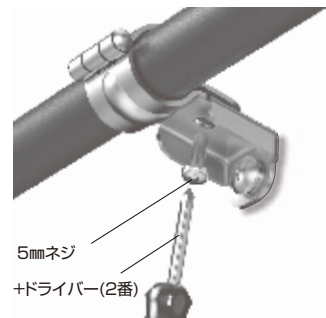
### (図-4) 取付け向き



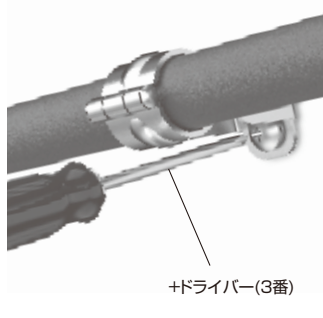
### (図-5) 左右バランス調整



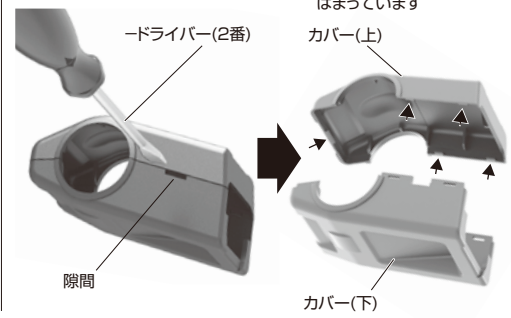
### (図-6) パイプの固定



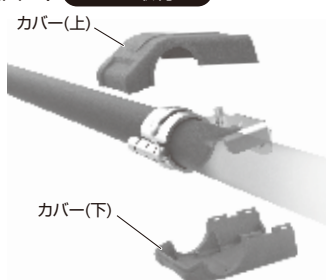
### (図-7) アタッチメントの固定



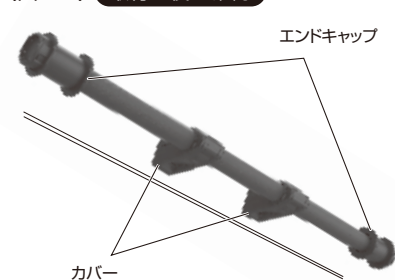
### (図-8) カバーの分解



### (図-9) カバー取付け



### (図-10) 取付け後の確認



### 注意

- 走行中は絶対に何も吊るさないでください。エアバッグが作動する際、安全・正常に機能しなくなる恐れがあります。
- アシストグリップとしてはご使用できません。
- 重量物は絶対に吊るさないでください。
- 左右に片寄った荷重をかけないでください。
- 大変危険なので、絶対にぶら下がったり、寄りかかたりしないでください。特に小さなお子様にはご注意ください。
- エンドキャップとカバーは絶対に外さないでください。

### サイドバーの取外し

- ①マイナスドライバーでカバーの隙間をこじって上下に分解してください。(図-8)
- ②パイプ→アタッチメントの順に取外してください。(図-6)(図-7)
- ※パイプや金属部品の落下には十分ご注意ください。

